

2018年10月1日

インドネシアで日系企業団と地元企業の協業による大規模複合開発 京急初の海外分譲マンション事業『「SOUTHGATE PRIME TOWER」の販売開始』の記念式典を開催しました 9月30日（日）現地時間10時から南ジャカルタタンジュンバラットにて実施

京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区，社長：原田 一之，以下 京急電鉄），PT JCREAL などの日系企業とインドネシアにおける不動産デベロッパー大手の1社である Sinarmas Land 社（以下 SML社）傘下の PT Duta Semesta Mas（以下 DUTA社）と共同で設立した，現地プロジェクト会社「PT Keikyu Itomas Indonesia」は，インドネシアで参画している大規模複合開発「Southgate Tanjung Barat」内で「PT Keikyu Itomas Indonesia」の手掛ける高層タワーマンション「SOUTHGATE PRIME TOWER」の販売開始記念式典を同様に区画内でイオンモールが運営を手掛ける複合商業施設「イオンモール TanjungBarat」の上棟記念式典と合わせて9月30日（日）現地時間10時から，執り行いました。

式典の中で，「PT Keikyu Itomas Indonesia」副社長春山幸嗣は「この日系企業が関連する取り組みで，インドネシア人はもちろんのこと，日本駐在員にも選ばれるような街にしていきたい」と話し，地元企業と協業し，開発を進める街への期待感を示した。

大規模複合開発「Southgate Tanjung Barat」は，首都ジャカルタ中心部から南へ約12キロ，スカルノハッタ国際空港まで直結した高速道路の至近に位置し，KRLジャボデタベックの「タンジュンバラット駅」徒歩1分という優れた立地に位置しており，都市型開発および分譲マンション開発のノウハウを持つ京急電鉄，PT JCREALをはじめとした“日系企業”と，SML社の“地元企業”がそれぞれの知見を活かしながら，計画している大規模複合計画です。詳細は別紙のとおりです。



式典の様子

別紙

1. 式典について

- (1) 日 時 9月30日(日)現地時間10時(日本時間12時)
- (2) 場 所 SOUTHGATE PRIME TOWER Marketing gallery
- (3) 主な出席者 PT Keikyu Itomas Indonesia
株主 京急電鉄 春山幸嗣
株主 PT JCREAL 船木 修
- (4) 式次第 「SOUTHGATE PRIME TOWER」販売開始および、「イオンモール TanjungBarat」の上棟にともなう代表者あいさつ等

2. 「SOUTHGATE PRIME TOWER」物件概要

- (1) 事業主体 京急電鉄や伊藤忠グループからなる現地プロジェクト会社
「PT Keikyu Itomas Indonesia」
- (2) 住宅総床面積 20,416 m²
- (3) 階 数 29階
- (4) 戸 数 189戸
- (5) 販売開始 2018年9月30日(日)
- (6) 引 渡 2021年度予定
- (7) 面積帯 67 m²~162 m²(セミグロス)
実需層をターゲットとした面積構成



完成イメージ

以 上